

# 目的別研究会

## ◆農業部会

八月十九日、本所において第二回目を開講しました。今回から事例研修に入り、農事法人庄内協同ファーム・五十嵐理事長と(株)産直あぐり・上野取締役より「法人設立の経緯と今後の課題」と題し発表をしました。九月二十九日には第三回目を開講し、「異業種からの挑戦」をテーマに、(株)渡会電気土木・渡会社長と(株)山本組・山本社長が事例発表を行いました。

現在、部会参加者は鶴岡市や三川町を中心に五十二名が登録し、当日も四十数名が出席し、鋭い質問が飛び交い参加者の意気込みが熱く感じられる部会となりました。

引き続き、農業部会への参加者を付けていきます。



8月19日 第2回農業部会

## ◆観光力研究会

### 「マンパワーをどう活かすか」

#### 活動を目指す!

第一回目の観光力研究会が八月二十三日に本所にて開催されました。

出羽三山周辺地域を中心とした事業者が、旧町村の枠組みを超えて連携、マップ作りや管内観光関係者のネットワーク等、具体的事業を興して「観光力」アップを図る方向性を確認しました。参加しているのは、飲食店やドライブイン、土産物店、産直店、農家レストラン、旅行業者など、朝日・楡引・羽黒・藤島地域の二十一人。出羽三山を中心とする観光資源に恵まれているこのエリアを更にスケールメリットを生かしたエリアとして実現するために、「人と歴史と自然が調和する、住む人の誇りになる地域づくり」「行動できる研究会」の二つを柱に掲げました。

役員の選出では、研究会会長に羽黒町手向で宿坊を営む星野文紘氏、副会長には朝日地域で六十里越街道の観光振興に取組んでいるアルゴティア研究会の小関祐二氏、楡引地域の産直あぐりの社長である澤川宏一



観光振興に対する熱い思いと可能性をパワーに!

氏が選出されました。研究会は当面、月一回のペースで開き、連携して地域の観光力を高めていくための方策を検討、具体化を進めていく予定です。各会員が望む研究会で取組みたいテーマ、今、地域の観光が抱える問題・課題の聞き取り、十月予定されている産業フェア2010庄内への参加、観光資源の再確認活動、行政を含めた観光関係者との座談会の開催を予定しております。キーワードは「マンパワー」であり、そのパワーをどのように結集し、どのように活かすかに尽きます。

## ◆製造業交流会

これまで会員交流がなかった製造業者の企業連携を目的とした当研究会は、相互理解を深めるために企業紹介を社長自らが行うことにしました。第一回目が九月一日、本所会議室で開催され、(株)温海通信機・平形社長と(株)イワテック・宮崎社長が「現状と課題」と題し発表を行いました。グローバル化による海外との競争、そして事業承継の問題など共通の課題が提言され、意見交換を深めました。

第二回は十月五日に(株)デンザイ・佐藤社長と(株)山形ハーンネス・大瀧社長が企業紹介を行います。引き続き、製造業交流会への参加者を募集しています。



9月1日開催 製造業交流会